Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成29年8月2日 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

たちばなばし

橋の日に国道220号『橘橋』で親子見学(体験)会を開催します! (同時開催)『道路の老朽化対策』パネル展

宮崎県道路メンテナンス会議における『道路の老朽化対策』の取り組みとして、橋の点検作業を実際に近くで「見たり」、「触ったり」、「叩いたり」する見学(体験)会を開催いたします。

地域の皆様から親しまれている橘橋は、メンテナンスされることで、より丈夫で長持ちすることを理解していただき、"永く! 大切に! 使う!"ことを発信していくことを目的として実施します。

- ◆日時 平成29年8月4日(金) 10時30分~12時00分(予定)
- ◆場所 国道220号橘橋 橋の下 (宮崎市役所河川敷駐車場付近)
- ◆対象 第31回宮崎「橋の日」行事 橋みがきに参加される方 特に、親子で参加いただける方、お待ちしています。

宮崎「橋の日」実行委員会のホームページはこちら http://www.hashinohi.jp/katudou/2017 katudou.html

- ◆同時開催 『道路の老朽化対策』パネル展示
- ◆注意事項 荒天の場合は、見学(体験)会等を中止する場合があります。

報道機関の皆様へ

橘橋での見学(体験)会への取材を希望される場合は、8月3日(木)17時までに以下の問い合わせ先(上村)へご連絡願います。

一発表記者クラブー 宮崎県政記者クラブ

【問い合わせ先】

宮崎県道路メンテナンス会議 事務局

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

電話:0985-24-8221(代表)

(内容について) 総括保全対策官 中島 浩二 (内線308)

かみむらてつや

(開催庶務について) 保全対策官 上村 哲也 (内線404)

なお、道路の老朽化対策に関するホームページも開設しております。 http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/ よりぜひご覧下さい。



国道220号橘橋 市役所側橋台/大淀川左岸

■ 概要

橘橋は、明治13年賃取りの木橋として完成し、以降も架替えが繰り返された歴史ある橋です。近年は、急激な交通の増加への対応(4車線化)や橋脚間が狭く河川管理上、架替えを余儀なくされ、昭和54年に現在の橘橋が完成した。

本橋梁は、宮崎市中心部に位置し、完成から約40年を経過しています。県都、宮崎市民の生活や経済を支え、豊かにしている橋として、その役割を十分果たしており、また、宮崎市の観光のシンボルとして宮崎を訪れる県内外の方々にも広く親しまれてきました。

そのような橘橋へ日頃からの感謝を込めて、毎年、8月4日(橋の日)にイベントを実施しているもので、本年(平成29年) で31回を数えます。

■ 橋梁諸元

- ·渡河河川:大淀川
- ·橋梁形式:6径間連続PC箱桁橋
- ·橋 長:389m
- ·完成年次

上り線側[延岡方面]1975年(昭和50年) (42年経過)

下り線側[日南方面]1979年(昭和54年) (38年経過)





■ 第31回 宮崎「橋の日」行事

- ○開催日
 - 平成29年8月4日(金)
- ○主催等
 - 主催:宮崎「橋の日」実行委員会
- ○主なイベント内容
 - ・献花、橋磨き(橋の清掃)







平成28年8月4日 「橋の日」実施状況

国道220号 橘橋 永く! 大切に! 使う! (昨年度の見学会の様子)【参考資料】

位置図







パンフレット







↑(写真上)パンフレットを用い 「道路の老朽化対策」の説明

平成28年度 取り組み状況

橋の日 国道220号 橘橋見学会 平成28年8月4日(木) 対象 一般(20名)

- ←(写真左)リフト車で橋桁に接近
- ↓(写真下)箱桁内で道具を用いて点検

